

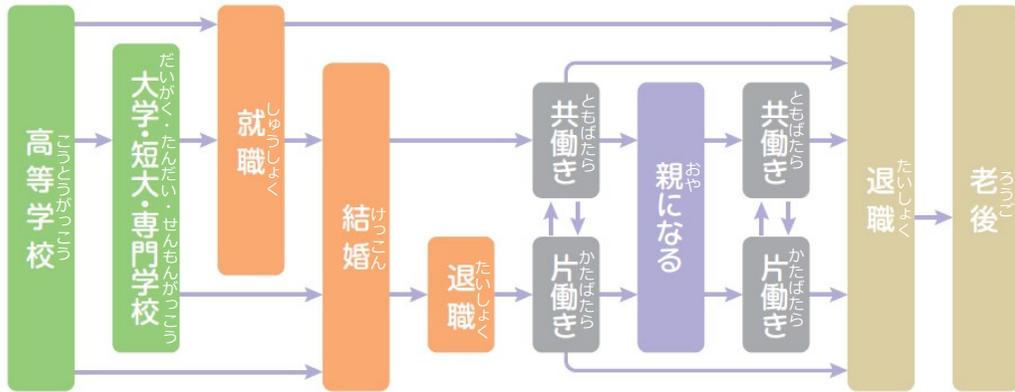
ねん 年 くみ 組 ばん 番 なまえ 名前

1. 生活設計とお金

[1] 将来を考える

生活設計とは、自分の将来について こと。

[2] さまざまなライフコース



[3] ライフイベントとそれにかかる費用

問題① 結婚にかかる費用

* リクルート「ゼクシィ結婚トレンド調査2022」調べ

自分の解答	正解
<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円

問題② 一軒家を購入するのに必要な費用

* 住宅金融支援機構「フラット35利用者調査」(2021年度)

<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円
-------------------------	-------------------------

問題③ 子ども一人にかかる教育費

* 文部科学省「子供の学習費調査」(令和3年度)「私立大学入学者に
係る初年度学生納付金平均額調査」(令和3年度)

<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円
-------------------------	-------------------------

[4] まとめ

と は、セットで考える必要がある。

2. リスクへの備え

[1] リスクとは何か

普段の生活の中でどんなリスクがあるか考えてみよう。

[2] 生活設計に影響のある重大なリスク

<参考データ>

A 交通事故の年間発生件数 305,196件
* 警察庁「交通事故発生状況」(令和3年)

約 秒に1件

B 1日平均新入院患者数 41,520人
* 厚生労働省「医療施設(動態)調査・病院報告」(令和3年)

約 秒に1人

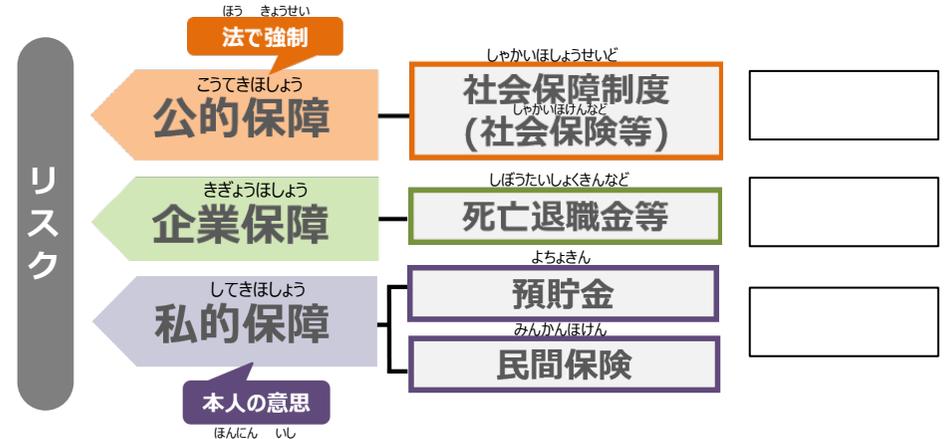
C 65歳までに亡くなる人の割合
* 厚生労働省「簡易生命表」(令和3年)

男性: 約 人に1人

女性: 約 人に1人

[3] リスクに備える3つの保障

※保障: もしものときに生活を守るもの



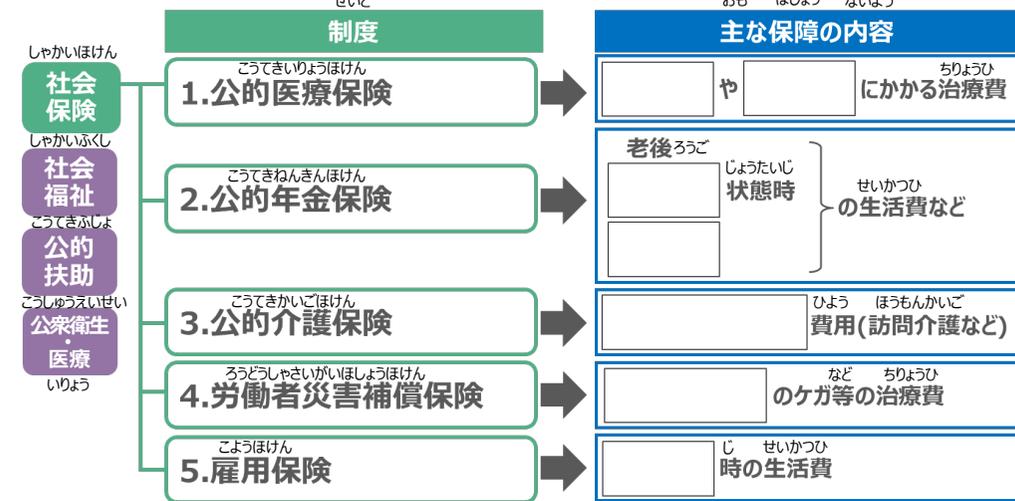
[4] まとめ

リスクに対して3つの保障手段で備えることができる。

と **企業保障** で不足する部分を で補う。

3. 公的保障と私的保障

[1] 社会保障制度の概要



(発展課題) 困ったときに受けられる公的保障を考えてみよう

状況	制度
定年退職して老後の収入が無くなった	公的医療保険
会社が倒産し、失業した	公的年金保険
介護が必要な状態になった	公的介護保険
一家の働き手が交通事故で亡くなった	労働者災害補償保険
病気で入院した	雇用保険
会社員が仕事でケガをした	

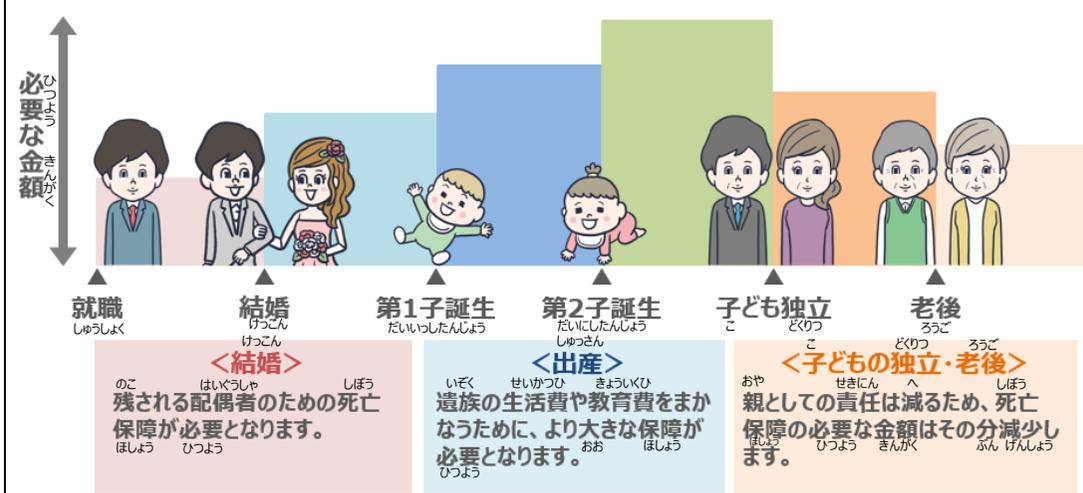
[2] 預貯金と民間保険

	預貯金	民間保険
目標額	1,000万円	1,000万円
年齢	30歳 - 40歳	30歳 - 40歳
貯蓄額	貯蓄額は毎年100万円(総額1,000万円)	保険料は毎年約3万円(総額約30万円)
特徴	目的のために貯める	の損失に備える
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 貯めたお金は自由に使うことができる。 途中で引き出しや貯めるペースが自由。 	<ul style="list-style-type: none"> 途中で病気やケガ等のリスクが発生した場合、あらかじめ金額を受け取ることができる。
デメリット	途中で病気やケガ等、リスクが発生した場合、金額が貯まっているとは限らない。	決められた金額を保険料として支払う必要がある。(保険の種類によっては一部戻ってくる場合がある)

[3] 生命保険と損害保険

	生命保険	損害保険
対象		
受け取り受取額	やくそく きんがく ていがきゆうふ あらかじめ約束した金額(定額給付)	じこ はっせい そんがいがく じつそんでんぽ 事故により発生した損害額(実損填補)
備えられるリスク	<ul style="list-style-type: none"> 死亡 病気・ケガ 介護 老後 	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故 火事 台風や地震 など

[4] ライフステージによる必要な保障の違い



[5] まとめ

家族構成や年齢によって必要な保障は異なる。

に応じて、リスクへの備えを考えよう。

● 今日学んだことや気づいたことについて、書いてみよう
